

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

位相同期型 Data-driven respiratory gating 機能における PET 画像と CT 画像の位置ずれ低減対策の有用性の評価

1. 研究の対象

2019年 9月から2019年11月に高知大学医学部附属病院PETセンターでFDG-PET/CT検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

PET 撮影は時間がかかるため、呼吸性移動によって薬剤の集積(集まり)を過小評価すると報告されています。この点を改善するために、当院では呼吸同期機能を使用し撮影を行っています。しかし、呼吸同期機能を用いても、PET 画像と CT 画像に位置ずれを生じる症例があり、病変部位の間違いや薬剤の集積の程度を正確に測定できないといった事象を招く恐れがあります。

本研究では、検査時に被検者の方に位置ずれの対策を施すことで、どの程度位置ずれの頻度や程度が改善するのか調査する後ろ向き研究(今までの画像のデータを解析する研究)を実施します。

研究期間：医学部倫理委員会承認後から 2023 年 3 月 3 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像データ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：高知大学医学部附属病院放射線部 林 直弥

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮185-1 TEL：088-866-5811